

飯舘村の状況報告

飯舘村村外支援チーム 代表 糸長 浩司

文責 浦上 健司

(12:15 までに寄せられたメールを元に、レポート作成)

◆放射線量について

- ・ 役場周辺の放射線量は $20 \mu\text{Sv}$ 程度で下がっていない。
- ・ 国の屋内待避指示圏外に位置していますが、放射線量の高い値に住民の不安は募っており、集団自主避難を判断している。

◆集団自主避難について

- ・ 集団自主避難を決定し、本日 13 時に自衛隊のバスで第一陣 (300 名) が栃木県鹿沼市に向かう。
- ・ 福島市松川 IC の駐車場でスクリーニングし、民間バスで鹿沼に移動、18~19 時に到着。
- ・ 鹿沼市には村役場から教育長と村職員 2 名が随行 (村職員は 5 日間交代シフト)。
- ・ 畜産の村であり、家畜の世話があるがゆえに村を離れられない人々もあり。
- ・ 火事場泥棒が頻出との情報もあり、自警を理由に離村しない人もあり。

◆物資の状況について

- ・ 輸送を敬遠されていることもあり、村内の支援物資は不足気味。

◆特養老人ホームについて

- ・ 村内には 130 床規模の特養老人ホームがあり、現在 116 名の入所者、5 名のショートを抱えています。
- ・ 内訳は、終末期に入っている利用者 3 名、経管者 15 名、リクライニング対応の利用者 15 名、車いす 61 名、歩行可能な方 18 名です。
- ・ 国からの「避難指示」が出るまでは、入居者もスタッフもここに留まることを確認。
- ・ 幸い、数年前に木質燃料ボイラーを導入しており、燃料不足で寒さに悩まされることはない。
- ・ 薬と経管栄養剤等が不足気味の状況です。
→不足する経管栄養剤 (サンエット、NA-8、CZ-Hi、リカバリー、ラコール、プロテイン、マックスいずれでも結構ですよろしく願いいたします。)

以上